

大阪港BCP情報伝達訓練アンケート結果と対応

Q1 今回、訓練用に作成した「港湾BCP情報連絡シート(府市共通様式)」に改善点(内容・施設被害の報告欄等)はありますか。

- | | | | |
|-------------|----|----|----------|
| 1. 今のままでよい。 | 13 | 機関 | (100%) |
| 2. 改善して欲しい。 | 0 | 機関 | (0%) |

Q2 午前中の訓練にてweb171かメールのどちらを利用しましたか以降 全10機関(大阪市除く)

- | | | | |
|----------------|---|----|---------|
| 1. web171を利用した | 2 | 機関 | (20%) |
| 2. メールを利用した | 5 | 機関 | (50%) |
| 3. 両方利用した | 3 | 機関 | (30%) |

Q2-1 Q2にて「1 web171を利用した」を選択した方にお聞きします。
web171を使用するうえで、困った点・改善が必要な点等がありますか。

意見内容

意見1	はじめてであり、最初、入力する場所を「一般」にしてしまった。 今後も利用するのであれば、習熟が必要と感じた。
意見2	100文字に限定されており、必要な情報を入力できないおそれがある。入力中に文字数が表示されず、文字数調整が難しい。
意見3	Web171の使用方法に問題あったようで、アクセスはできたが閲覧ができなかった

⇒web171の操作方法や入力ルール等について、習熟度を高めるため、今後も訓練において、web171を利用する機会を確保する。

Q2-2 Q2にて「2 メールを利用した」を選択した方にお聞きします。

①メールを利用した理由は何ですか。(複数選択可)

- | | | | |
|-------------------------|---|----|---------|
| 1. メールの方が使い慣れている。 | 5 | 機関 | (80%) |
| 2. 非常時にweb171を使う可能性が低い。 | 1 | 機関 | (20%) |
| 3. web171が使いにくい。 | 0 | 機関 | (0%) |
| 4. その他 | 0 | 機関 | (0%) |

②堺泉北港・阪南港との統一メールアドレスを使用するうえで、困った点・改善が必要な点等ありましたか。(複数選択可)

意見内容

意見1	特に困ったことは無い。整備局からのやりとりには良いが、他の方々とのやりとりについて、利便性がよいかどうか、疑問。
意見2	メールタイトルを誤字のまま送信したのでその後、大阪港・堺泉北港両方に所属する構成員の指定されたタイトルを入力し再送信した。手間が増えると感じた。

⇒事務局の統一メールアドレスへメールを送付する際のメールタイトルの入力方法については、事務局側の受信設定で、送信者メールアドレスで大阪港と堺泉北・阪南港のメールを自動分別する等により今後改善する。

Q3 web地理院地図を用いた、施設点検結果の情報共有方法についてお聞かせ下さい。

Q3-1 操作やマニュアルについて、困った点・改善が必要な点等はありませんか。(複数選択可)

意見内容

意見1	今回の大阪港の情報(データ)のやりとりだけでも、複雑であることがわかった。担当者が変わるたびに習熟が必要と感じた。また、もっといい方法はないか、検討する必要があると感じた。
意見2	添付ファイル(html形式)に不具合があったためか、インターネットへの接続に時間を要した。

Q3-2 web地理院地図を用いた情報共有に関してその他ご意見等がありますか。

意見内容

意見1	最終報告を協議会メンバーに送られているが、各機関で閲覧できたのでしょうか？整備局ではhtml形式データは受け取れないため、最終報告は、geojson形式を含めたいろんな形式で送るなど工夫が必要と感じた。
意見2	港湾施設等の損害状況の他に、道路状況や浸水状況も共有頂きたい。
意見3	アイコン表示につき、【109】確認中と【092】使用不可が重なって表示されている一方、TEXT では(確認)となっているところがあり、不明瞭。(例:大阪港梅町岸壁)

(Q3-1 意見 1・2 Q3-2 意見1 について)

⇒各機関でのセキュリティ上の理由で送付可能なデータ形式が異なることから、各機関に対応するデータ形式及び各形式ごとの閲覧方法をマニュアルに記載する。

(Q3-2 意見2 について)

⇒道路状況や浸水状況については、効率的で分かり易くweb地理院に反映できるか検討する。

(Q3-2 意見3 について)

⇒今回、大阪市と近畿地方整備局の点検結果が一部双方入力しており、重なった状態となっていた。入力操作の習熟度を高め、重なりが生じないように確認を行う。

Q4 訓練に関する改善点について

意見内容

意見1	コロナ禍で難しいが、訓練の説明会があれば、良かったと思います。
意見2	被災状況について、メールによる情報共有の頻度をもう少し多くしていただきたい。

(意見1について)

⇒web171やweb地理院地図の操作説明について、必要に応じてwebを用いた操作説明を行う等、対応する。

(意見2について)

⇒災害発生時においては、情報の共有は定期的に行うことになることを踏まえ、次回の訓練では、より実際に近い状況を想定した複数回の情報共有を検討する。

◎港湾BCP情報連絡シートの改善について(事務局案)

被災状況を正確かつ迅速に把握するため、港湾BCP情報連絡シートについては、事前に各機関の主な施設・機材(下表)を記載したものに改善する。

機関名	施設・機材の被災状況報告項目
近畿地方整備局(大阪)	直轄岸壁
大阪海上保安監部	船舶、航路、ヘリコプター
大阪市 建設局	大阪港BCP対象交通路
大阪港運協会	耐震岸壁・コンテナターミナルの荷役機械
大阪フェリー協会	ターミナル、歩廊橋、サイドランプ、船舶等
大阪港タグセンター事業(協)	タグボート
大阪湾水先区水先人会	通船
阪神国際港湾株式会社	岸壁・ガントリークレーン・荷捌き地等の所管施設